

教会直接支援の感謝と報告

東日本大震災以来、皆様から多くのお祈りと献金を賜りましたことを、心から厚く御礼申し上げます。東北ヘルプでは、これまで教会直接部門に寄せられた献金を、被災教会へのお見舞い、教会再建のための支援、被災信徒への支援、原発事故牧会費支援などに用いさせていただきました。更に現在も、被災支援活動を展開している教会ネットワークをサポートする活動を継続しております。

教会再建のためには順調に修復作業が進行しているところもありますが、まだ代替地が見い出せなかったり、これから具体的な修復に入るなど困難な課題を抱えているところもあります。東北ヘルプでは、そうしたことを踏まえて必要に応じた支援をしていきたいと思っております。

被災教会にとって、皆様の御支援は大きな励ましでした。これまでの皆様のお働きに対し、感謝をもって報告させていただきます。併せて、復興途上にある被災地の現状を覚えていただければ幸いです。今後の継続した支援のために、お祈りとご協力をお願い申し上げます。

東北ヘルプから工事費の一部を補助している教会の例



保守バプテスト同盟・郡山聖書バプテスト教会
地震で教会の斜面が崩落する危険がありましたが、新しく石積み方式の擁壁が設置されました。(2012.8.6)



保守バプテスト同盟・泉聖書バプテスト教会
地震で教会の土台と斜面に亀裂が入り、斜面の修復工事を含む全面的な建て替えとなりました。(2012.8.23)



基督聖教団・宮城教会
津波で1階部分まで浸水して大きく破損しましたが、現在は修復を完了しています。(2012.8.3)



保守バプテスト教団・気仙沼第一聖書バプテスト教会
津波で会堂が全て流出。海に近いこの地域は居住禁止区域になったので、安全な高台に土地を求めています。現在、教会があった場所にプレハブで祈りの家が設置され、用いられています。(2012.8.3)